

# 議会だより



西春別地区敬老会で全校合唱でお祝いする子どもたち（西春別小学校）

## 主な内容

<b>特集</b>	予算の使い方に問題はなかったか	2~3
平成20年度各会計決算を審査		
国に意見書を提出しました		5
町政のここが聞きたい		
一般質問（中村・佐藤・瀧川・丹羽の4議員）		8~13
常任委員会活動報告（文教厚生常任委員会）		14
シリーズ	●輝け！学校「西春別小学校」	16

# なかつたか?!

## 総括質疑

決算審査特別委員会は10月9日から9日間の日程で決算内容などを、町長・関係部課長などの出席を求めて審査しました。さらに11月9日には理事者の出席を求めて総括質疑を行いました。主なものを要約してお知らせします。

### ■一般会計

#### 1 行財政改革の推進と適正な職員配置を

財政調整基金の積立増など成果が見られます。また、団塊世代の大半退職が続く状況であり、住民サービスが低下せぬよう職員の適正な確保と人材育成に努めなければなりません。

水沼町長

今後の行政運営に当っては、時代に即応した組織・機構の改革をはじめ、事務事業の管理の徹底を図ります。今後五年間で七十四人の定年退職者が見込まれ、厳しい行政運営が続いていきますが、組織機構の見直しと併せて定員適正化計画の検討を進めたいと思います。

#### 2 指定管理者の管理運営状況と費用対効果の検証を

指定管理者制度が導入され五年が経過し、業務内容の検討が行われていません。費用対効果の検証が必要です。

水沼町長

補助団体の経営状況の把握を

施設を指定管理として委託しています。そのうち公募によるものは四施設で、管理を引き受けた事業者が限られていするのが実情です。今後は、行政評価システムの導入などを検討します。

水沼町長

平成二十一年度から釧路・根室広域地方税滞納整理機構に加入し、機構・北海道と連携します。

水沼町長

協議会において、他の標準線代替輸送連絡

6 根室北部廃棄物処理広域連合の負担金として約一億三千万円を負担しています。今後の町民負担の見通しは。

#### 4 町税の収納対策の強化を

町税の滞納は、円滑な財政運営に支障をきたし、税負担の公平性を欠くこととなり、納税義務意識の低下を招きます。

水沼町長

ですが、団体の決算における繰越金や積立金などの内容についても十分把握し、対応すべきです。

5 バス路線のネットワークの形成を

標津線代替線をはじめ、地域路線バスや空港線バスが運行されていますが、輸送人員は減少傾向にあります。広域的なバス・ネットワークの構築が望まれます。



差し押さえ手続きをとる滯納整理機構職員

関係市町村との広域的な協議を進めることで、住民サービスの低下とならない費用対効果の高い公共交通を確保するため、協議会を通じて更に検討を進めたいと思います。

# 予算の使い方に問題は

## 平成20年度 各会計決算を審査・認定

12月定例議会は、決算審査特別委員会（松原政勝委員長）の報告を受け討論・採決をし、一般会計は賛成多数、ほか6特別会計・2企業会計は全会一致で認定しました。

### 平成20年度各会計決算

	歳入	歳出
一般会計	154億2,922万円	152億4,266万円
国民健康保険特別会計	23億1,198万円	23億8,114万円
老人保健特別会計	1億4,870万円	1億4,870万円
下水道事業特別会計	11億4,836万円	11億4,834万円
介護サービス事業特別会計	8億1,134万円	8億1,110万円
介護保険特別会計	8億5,036万円	8億332万円
後期高齢者医療特別会計	1億2,201万円	1億2,063万円
町立別海病院事業会計	16億4,183万円	16億8,760万円
水道事業会計	6億7,879万円	4億9,315万円

### 7 公団事業施設の現状調査と対策について

新酪農村建設事業の償還金は、平成二十年度に八千万円、累計八億七千八百万円不納欠損処分されています。

水沼町長  
広域連合のごみ処理施設の維持補修費など、今後の推移を見極めながら、情報公開を進めたいと考えています。

水沼町長  
事業着手から三十五年が経過し、公団事業における施設も老朽化が進んでいます。今後の対応は。

水沼町長  
九月にはスラリーストアの破損事故が発生しました。現在、一斉調査を実施しています。その結果を踏まえ、応急・恒久両面の対応を検討します。

水沼町長  
国や道への制度改正の要望なども含め、引き続き赤字解消計画などを踏まえた対応が必要です。

### 国保会計

に要請していきます。また、国保税の適正な税率を検討していきます。

### 病院会計

新病院での事業開始に向け、地域に根ざした自立かつ効率的な経営を目指し、安定的な医師確保のための具体的な対策が必要です。

### 水沼町長

医師確保については、札幌医科大学と連携し、また民間の医師派遣会社や公的機関などを通じて医師募集活動を強力に展開していきます。さらに、医療改革プランを実行し、医療体制の確保とともに病院経営の健全化を図ります。

### 一般会計決算に対する討論

#### 反対意見 (瀧川議員)

①滞納整理機構に加入することによって、町税の滞納を一律に不納欠損処分していること。  
②社会福祉協議会の補助金の算定が明確でないこと。  
③一般ゴミ処理広域連合の維持補修費の情報開示が不十分であると。

このこと。  
事業は、利用農家や町の負担増になること。以上の点を指摘し、認定に反対します。

#### 賛成意見 (安部議員)

当町は自主財源の少ない財政の中で、積極的な行政改革に取り組み、五十二億八千万

もの事務事業を展開しながら、財政調整基金も十億九千万を確保し、黒字決算となりました。このことは健全な財政運営の結果です。

## 12月 定例議会

12月16日～18日開催

12月定例議会は、12月16日から3日間の会期で開かれました。審議のようすをお伝えします。

### 平成21年度補正予算

補正額	予算総額
一般会計（5回目の補正） 2,130万円 減	148億9,530万円

#### 一般会計の主な補正（歳出）

- トドカラ浮桟橋造成事業 2,987万円増額
- 中西別小学校屋内体育館耐震補強工事 4,120万円増額
- 畜産担い手育成総合整備事業償還金 6,144万円減額
- 道営草地整備事業負担金 3,275万円減額

#### 介護サービス事業特別会計（2回目の補正）

326万円 減	8億6,368万円
---------	-----------

#### 介護サービス特別会計の主な補正（歳出）

- 介護サービス事業費  
(各施設の管理運営経費の精査による)

#### 町立別海病院事業会計（1回目の補正）

4,458万円 増	21億8,346万円
-----------	------------

#### 町立別海病院事業会計の主な補正（歳出）

- 賠償金・医療器械購入・その他経費の精査による

一般会計補正是賛成多数、他は全員の賛成で可決されました



引き続き商工会が管理することになった交流館ぷらと

## 一般会計補正予算をめぐつて討論

### 反対意見

（中村忠士議員）

「全国瞬時警報システム整備」に関する予算（五百九十三万六千円）が含まれています。このシステムについて、北海道危機管理体制室は、「北朝鮮のミサイル発射が引き金になっている有事情報

の伝達が主な目的」と説明しています。すでに各市町村には災害時緊急情報システムが整備されており、緊急性はありません。全国で百三億円、全道で八億七千万円の税金が使われようとしています。ですが、緊急経済対策などに使うべきで

### 賛成意見

（横堀昭康議員）

事業精査による減額などが補正の主な内容です。中身を見ると、雇用対策など大事なものが含まれています。また学校の耐震、あるいはトドカラの浮き桟橋を造成するなど必要な予算が盛り込まれていますので、妥当だと思います。

### 指定管理者の指定を承認しました

平成二十二年三月三十日をもって満了する施設の指定管理者を、引き続き指定することを承認しました。

指定期間は平成二十七年三月三十日まで

交流館ぷらと  
別海町商工会

尾岱沼ふれあいキヤンプ場  
尾岱沼漁港コミュニティセンター

野付半島ネイチャーセンター

（株）別海町観光開発公社

（株）別海町観光開発公社

水産物保管施設

別海漁業協同組合

# 議案の審議と結果

## 財産の取得を承認しました



再任された  
木村 江里さん

任期満了に伴い木村江里さん（別海）を再任することに同意しました。

任期は、平成二十五年十二月二十一日までの四年間です。

当町の酪農発展は、本事業による農道整備を基盤として成り立つてきた経緯や、地域の経済状況が厳しいことを踏まえ、事業の継続を求める意見書が提出され、全員の賛成で可決しました。

## 委員の任命に同意しました

### ◆教育委員の任命

任期満了に伴い木村江里さん（別海）を再任することに同意しました。

見積合せで三菱ふそうトラック・バス株北海道ふそう釧路支店が落札しました。契約金額は、二千二百万八千円です。

### ◆スクールバス(二台)

見積合せで三菱ふそ

うトラック・バス株北

道ふそう釧路支店が

落札しました。

契約金額は、二千二

百万八千円です。

### ◆非核三原則の早期法制化を求める意見書

提出者 佐々木春男 議員  
他四人

核兵器廃絶に向けた非核三原則の法制化を求める意見書が提出され、全員の賛成で可決しました。

### ◆北海道の自衛隊体制維持を求める意見書

提出者 総務建設常任委員会  
委員長 池田 幸雄 議員

防衛大綱見直しおよび、次期中期防衛力整備計画策定の際、地域の意向を十分配慮し、現体制の維持を求める意見書が提出され、賛成多数で可決しました。

### ◆直轄事業負担金廃止に伴う財政措置等を求める意見書

提出者 産業常任委員会  
委員長 戸田 憲悦 議員

直轄事業に関して、地方の負担を増加させないことなどを求める意見書が提出され、全員の賛成で可決しました。

### ◆日米FTA交渉に対する意見書

提出者 産業常任委員会  
委員長 戸田 憲悦 議員

我が国の農業の持続的な発展と北海道の農業・関連産業の健全な発展を図るために日米FTA交渉に入らないことを求める意見書が提出され、全員の賛成で可決しました。



日米FTA交渉は当町の農業にも壊滅的打撃をもたらす

## 臨時議会

10月20日・11月25日・1月7日  
開催

10月20日、11月25日、1月7日に行われた臨時議会で  
審議・決定された事項は次のとおりです。

### 平成21年度補正予算 (11/25臨時議会)

補正額

予算総額

一般会計（4回目の補正）

1,500万円 減

149億1,660万円

一般会計の主な補正（歳出）

○特定防衛施設周辺整備費 1,500万円減額  
(道路改良工事請負費を減額し、スクールバス(2台)購入費用を増額)



新規購入の予算が決まり更新の時期を待つひとみ17号

- ◆ 人事院勧告を尊重する条例
- ◆ 町職員の給与に関する条例
- ◆ 教育長の給与及び旅費並びに勤務時間等に関する条例
- ◆ 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例
- ◆ 町議会議員の議員報酬額及び費用弁償等に関する条例

改めました一部

人事院勧告を尊重し、議員・特別職・一般職の期末手当等（十二ヶ月支給分）について、支給月数の〇・一五力月分を引き下げるよう改めたものです。審議の結果、職員の給与に関する条例については賛成多数、その他の議案も可決しました。他については全会一致の結果、職員の給与に関する条例に一致しました。

### 工事請負契約承の一部変更をしました

#### ◆ 町道上春別四五線交付金工事（改良）

平成二十一年六月定例議会で議決された町道上春別四五線交付金額を五十四万六千円増額し、七千十六万一千円に変更しました。

#### ◆ 町道泉川北四線凍雪害防止工事

平成二十一年六月定例議会で議決された町道泉川北四線凍雪害防止工事の契約金額を百十五万五千円増額し、七千七百三十八万五千円に変更しました。

平成二十一年七月臨時議会で議決された浜春別尾岱沼線戸春別橋架換工事（下部工）の契約金額を五十八万八千円増額し、九千五百八万八千円に変更しました。

#### ◆ 浜春別尾岱沼線戸春別橋架換工事（下部工）

平成二十一年二月臨時議会で議決された西春別中西別線改良舗装工事の契約金額を三十

#### ◆ 町道上春別四五線交付金工事（改良）

平成二十一年六月定例議会で議決された町道上春別四五線交付金額を五十四万六千円増額し、七千十六万一千円に変更しました。

#### ◆ 町道泉川北四線凍雪害防止工事

平成二十一年六月定例議会で議決された町道泉川北四線凍雪害防止工事の契約金額を百十五万五千円増額し、七千七百三十八万五千円に変更しました。

平成二十一年七月臨時議会で議決された浜春別尾岱沼線戸春別橋架換工事（下部工）の契約金額を五十八万八千円に変更しました。



かけかえ工事が進む尾岱沼戸春別橋

# 町長の行政報告

平成21年12月定例議会(12/16~18)での町長の行政報告を要約して掲載します。

## 産業の動向



天候不順が粗飼料品質低下につながることが心配される

十月末現在の生乳生産量は四十万三千九百二十七トン(前年対比一〇二・四%)、乳代は三百四十億五千九百万円(同一一〇・九%)となっています。三月から生乳価格の引き上げがありましたが、その反動で価格の

### 酪農畜産

#### フレル乳価、二・四円の値下げ

安い成分調整牛乳に消費が移行し、全国の飲用牛乳の大幅な消費減退が続いている。

十一月からのフレル乳価が二・四円値下げになったことや、夏の天候不順による粗飼料の品質低下による影響などがある、今後の農家経営の不安材料となっています。

## 水産業

### 秋サケ漁、水揚げ前年割れ

不漁予測の中で始まつた今年の秋サケ漁は、十一月十九日に終了しました。

数量で前年対比、海漁協が一五七%、全野別付漁協は一二八%、町的には一三四%の九千四百八十四トンで、二千四百十二トンの増量でしたが、金額は九

九%の三十億三千三百万円でした。

ホタテ漁は十二月一日から始まり好調に推移しています。

なお、各漁協とも経営健全化を図るため、

資金の融通を検討して

いるところがっていますので、町としても支援対策を検討したいと

## 商工業

### 一億三千万円のフレミアム事業に期待

長引く景気低迷などにより厳しい状況が続いている。

そうした中で、一億

考へています。

三千円規模のフレミアム事業を開設しており、年末商戦とあわせて商業の活性化につながることを期待しています。

## 丘珠空港路線

### 新千歳空港への集約化は、七月一日から

全日空から北海道、中標津空港利用促進期成会に対し、次の申し入れがありました。

- ・千歳空港は運用時間が長いため、運行ダイヤ変更設定の可能な時間帯が広がる。
- ・冬季の就航率を改善できる。(八五%から九五%)



丘珠線が7月から新千歳に集約されることに  
(中標津空港)

期成会としても、札幌市街までの移動時間や料金などの格差の是正を検討することなどを申し入れることにしています。

しかし、全日空が抱

える厳しい経営状況や丘珠空港を発着できる後継機を所有していくことなどを考えると、新千歳空港への集約化は止むを得ないものと考えています。

三、乗継便の割引運賃を導入する。

四、集約化のメリット

# 町政の ここが聞きたい

12月定例議会では第2日目(12月17日)に4議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

## ■中村忠士 議員

- 1 第三セクターの運営を町民に見えるものに……8
- 2 森林率向上と林業の振興のため  
数値目標をかけて努力を……9
- 3 8月15日を全町民が戦争を考え、平和を誓う日に……9

## ■佐藤初雄 議員

- 1 地元高校生の就職支援体制の構築を……10
- 2 酪農飼料基盤拡大推進事業の拡充強化が必要では…10
- 3 全国学力テストの結果と当町の取り組みは……11

## ■瀧川栄子 議員

- 1 福祉用具などを受領委任払いに……12
- 2 成年後見制度の宣伝を……12

## ■丹羽勝夫 議員

- 1 酪農工場の経営診断は不十分ではないか……13

第三セクターは、町が五〇%以上の出資をしていて、当然株主として経営内容などについて把握していくことが重要と考えています。概要について、毎年議会などに報告しています。

**飯島産業振興部長**

第三セクターは、一般的な企業・営利団体とは違い、その運営や経理内容が町民に見えるものでなければなりません。しかし、出資者・株主である町民の意見が反映されるべきものと考えます。

べつかい乳業興社は町の監査委員から、職制体制が変わったにもかかわらず規定の変更が行われていないなど、六点の重要な指摘を受けています。

**質問**

内部に手を入れて厳しい原因調査はしていませんが、規定・定款を厳守するよう口頭で注意しました。今後は町民に見える積極的な情報発信はしてこなかつたのが実情です。今後は町民に見えるものにするよう検討していくきます。

決して終わつた問題ではありません。指摘があつた事項については、今後も十分重視していく必要があると 생각ています。

**飯島産業振興部長**

内部に手を入れて厳しい原因調査はしていませんが、規定・定款を厳守するよう口頭で注意しました。ただでは済まない問題です。

**飯島産業振興部長**

## 中村議員 第三セクターの運営を 町民に見えるものに

な問題が起こったのか、原因の調査はしましたか。

また、要望があれば、町民も自由に閲覧でき、町のホームページや意見箱などで町民の意見を聞くことはできます。

異動などでごたごたなことがなかつたということです。

**中村忠士議員**

**産業振興部長**

積極的な情報発信をしてこなかつたのが実情です

## 一般質問

中村議員

# 森林率向上と林業の振興のため数値目標をかかげて努力を

産業振興部長

森林整備計画を策定し、整備を図っています

中村忠士議員

平成二十年の当町の森林率は二八・一七%

の森林率は五〇%弱で

したが、その後急速に減退しました。

漁協や環境団体など

町民ぐるみの活動も活発化してきて、少しづつ森林率は上昇してきましたが、町としての森林率向上の数値目標

特に設定していません。現状の森林率を少しでも拡大していくた

いと努力しています。平成十九年度に、当

飯島産業振興部長

はありますか。

質問

町の「森林整備計画」(十ヵ年計画)を策定し、それを踏まえて森林整備を図っています。

平成十二年に三万七千七百畝の森林がありましたが、平成二十年までに五百九畝減っています。この原因はど

うですか。

飯島産業振興部長 移転措置で防衛施設局に移転した土地が森林統計から外れました。その面積が三百畝。そのほか道路、草地、農地に編入されたものも含めると五百畝ぐらいあります。

飯島産業振興部長

もあります。

飯島産業振興部長 移転措置で防衛施設局に移転した土地が森

の参加を願い、平和の誓いを式次第に盛り込むことを考えます」など大変前向きな回答を

を掲げて努力するという積極さが必要です。森林組合の職員・作業員が平成十二年に五十一人いたのが、平成二十一年は二十二人と半減しています。

林业の活性化と担い手育成について町の考え方をお聞きします。

りの式を希望する旨の返事をもらいましたので、同様の形式で式を実施してきました。

## 8月15日を全町民が戦争を考え、平和を誓う日に

中村忠士議員

町長 平和思想の広がりにつながるよう関係者と相談していきます

これに対し「青少年の意見は十分な尊重しなければならないと思っていますが、戦没者の追悼、そして平和への祈念、さらには現行の追悼式に不満はなく、現行どおりの式典の見直しの提言を受けたことに対し、町遺族会会长にご相談したところ、遺族会としては現行の追悼式に

改めて提案の実施を求めます。

佐竹福祉部長

式典の見直しの提言を受けたことに対し、町遺族会会长にご相談したところ、遺族会としては現行の追悼式に不満はなく、現行どおりの式典にしていく

うな式典にしていいのかと思

いのではないかと思います。

水沼町長 遺族会の意見は十分尊重しなければならないと思っていますが、戦没者の追悼、そして平和への祈念、さらには現行の追悼式に不満はなく、現行どおりの式を希望する旨の返事をもらいましたので、同様の形式で式を実施してきました。



しめやかに執り行なわれる戦没者追悼式

## 地元高校生の就職支援 体制の構築を

町長 中小企業活性化に取り組みます

### 質問

学校で就職に関する特別な取り組みは行われていますか。

**飯島産業振興部長**  
職場体験や、外部講師を招いての講演会・就職ガイダンスなどを実施しています。

**質問**  
企業、関係団体、町をふくめての連携はどうなっています。

**飯島産業振興部長**  
町では合同企業説明会にバスを出して学生の送迎をするなど、学校との連携を図っています。

今後も企業、団体、役場などと連携しながら新卒者の就職支援に努めます。

佐藤初雄議員  
景気後退による影響で雇用環境は厳しい状況です。今春の卒業予定者・就職希望・内定者数および内定率（業種別・男女別）は。（答弁を別表1・2にまとめました）

**飯島産業振興部長**  
若い世代の人口流出で産業の衰退が心配されます。町長の考えは。（答弁を別表1・2にまとめました）

### 質問

酪農飼料基盤推進事業の名目での取り組み状況は。

**佐藤初雄議員**

**土井農政課長**  
(答弁を別表3にまとめました)

町長 要請活動の支援をしていきます

**質問**  
基礎部分、加算部分の区分、内訳と戸数・面積・金額は。

**土井農政課長**  
(答弁を別表4・5にまとめました)

**水沼町長**  
この事業は酪農にとって重要な事業と考えています。二十二年度以降の継続に向け、農業団体と連携し要請活動の支援をしていきます。

当町の草地酪農を生かした経営にこの事業は非常に有効です。

**質問**  
連携し要請活動の支援をしていきます。

### 水沼町長

中小企業振興条例などを策定し、中小企業の活性化に取り組んでいます。

町も国の権限移譲で仕事量も増えていますので、地元の高校生を含めて採用していきます。来年度は、十二人の職員の採用を決定しました。

商店街の活性化につなげるよう、今後も商工会の皆様と十分協議하겠습니다。

■別表1 高校卒業生就職内定状況

	男子	女子	計
就職希望者	33人	27人	60人
(うち町内希望者)	(22人)	(14人)	(36人)
内定者	人 数	9人	27人
	内定率	54.5%	33.3% 45.0%
町内内定者	人 数	4人	15人
	内定率	50.0%	28.6% 41.7%
職種別			
一般事務			9人
サービス業			2人
商店・飲食店等			2人
その他			10人
自営業			4人

■別表2 町内企業等の求人内訳

職種	求人企業	求人数
官公庁		10人
農協		8人
大企業	4社	16人
中小企業	11社	75人
合計		109人

# 一般質問



ほんものの学力は様々な活動を通してついていく  
～ボランティア学習で模擬体験活動をする中学生～

実施状況は、小六、中三が対象で、内容は知識と応用、生活習慣や学習環境調査です。結果は、全道根室管内の中でも国語では比較で、小中は相当地です。数学も同様です。

**山口教育長**  
当町も同様です。  
学力テストの結果を当町としてどのようにとらえていますか。

**山口教育長**  
資源のない日本が今後世界で生き延びていくためには、学力が必要です。当町の今後の取り組みは。

はん、「テレビを止めて外遊び」を町のスローガンとして家庭教育に根づかせています。また、幼稚園から高校までの生活と健康に関するアンケートに取り組み、データーを分析し、家庭での学習環境などを検討していく予定です。

\*C.R.T.学力検査  
学習指導要領に従って指導した結果児童が身につけた「学力」のうち、測定可能な学力を客観的に測定しようとするものです。この測定結果は、一人一人の学力の価値づけをするものではなく、指導した学習が目標に照らしてどのように定着しているかを明確にするとともに、どのようなまづきがあり、それに対してどのような指導・支援をしていくことが必要であるかを明らかにしていくものです。

**山口教育長**

佐藤初雄議員  
全国学力テストの実施の目的、実施状況、調査結果は。

会均等と水準の維持向上、教育施策の課題を検証しその改善をはかります。また、学力や学習状況を把握・分析し教育指導、学習状況の改善に役立てます。

**教育長**  
学力検査の実施や家庭での学習環境を検討します

**佐藤議員**  
**当町の取り組みは**  
**全国学力テストの結果と**

別表3 現年度(21年度)各JA別内訳

		参加戸数(戸)	総面積(ha)	総金額(万円)
無農薬栽培	道東あさひ	280	25,675	19,982.3
	西春別支所	149	10,383	7,787.4
	上春別支所	85	5,821	4,365.5
	中春別	179	13,888	10,415.8
	計根別	58	3,656	2,741.8
デントコーン	道東あさひ			
	西春別支所	20	1,961	1,470.3
	上春別支所			
	中春別			
	計根別	1	148	111.3

別表4 基礎部分

		参加戸数(戸)	総面積(ha)	総金額(万円)
無農薬栽培	18年度	805	60,440	45,329.4
	19年度	791	60,481	45,465.2
	20年度	761	59,474	44,597.4
	21年度	751	59,423	45,292.8
その他(デントコーン含む)	18年度	3	313	235.6
	19年度	2	405	304.2
	20年度	20	1,913	1,435.2
	21年度	21	2,109	1,581.6

別表5 加算部分

		参加戸数(戸)	総面積(ha)	総金額(万円)
濃厚飼料	18年度	57	4,368	3,573.8
	19年度	54	4,453	3,654.6
	20年度	32	2,583	2,067.2
	21年度	28	2,219	1,775.9
放牧の実施	18年度	602	44,486	35,306.9
	19年度	597	44,664	35,341.0
	20年度	569	43,171	34,381.7
	21年度	551	42,268	33,651.0
その他	18年度	21	1,819	1,499.6
	19年度	9	650	516.1
	20年度	4	274	233.6
	21年度	15	1,174	647.7
T M R	20年度	128	12,230	10,036.0
	21年度	146	13,913	11,363.2

**瀧川議員 福祉用具などを受領委任払いに**



介護福祉用具の購入は一度全額を支払ったあと保険分がもどる(償還払い)

**瀧川榮子議員**

介護保険では住宅改修も含め償還払いとなっています。受領委任払い制度を導入する考えは。

**佐竹福祉部長**

介護保険施行規則に基づき、償還払いが原則です。受領委任払いについては現行制度の下で実施が可能かなどを含めて検討します。

**福祉部長 制度上可能か検討します**

**質問**

介護保険の手引きでは受領委任払いが制度上も可能と明記されています。調査・検討をお願いします。

また、国民健康保険では医療分野での補装具が償還払いとなっています。この支払方法についても受領委任払いが適切と考えますが現状は。

**佐竹福祉部長**

償還払いが原則で、療養費支給申請書に医師の証明書、購入した装具の領収書を添えて町に請求することになります。

現行制度での受領委

任払いは法改正を要するものと思われます。

\* 償還払い

一度全額負担し、申請によって自己負担分を除いた額が払い戻される。

\* 受領委任払い  
初めて自己負担分のみを支払う。

当町では平成二十一年十一月に成年後見人制度利用支援事業要綱が出され、制度の推進の明記もあります。申し込み、受理、申し立てなど現状をお聞きました。

**瀧川榮子議員**

## 成年後見制度の宣伝を

きします。

**佐竹福祉部長**

親族がいる場合は制度の仕組みを説明し申し立てが行われるよう支援しています。

制度が必要なのに親族がいない・申し立てを行わない場合は担当部署に連絡し、要綱の判断に基づき要否を決定、町長申し立てにつなげています。

制度の円滑利用のため民生委員会議・ケアマネジャー会議で制度を説明し、協力をお願ひしています。

前もって自分で後見人を選ぶ任意後見もあり、そうした制度活用を進めるためにも、成年後見制度を宣伝していく必要があると思います。

町職員ではありませんが、専門研修の修了者が一人います。

家庭裁判所では町として人材育成の義務はないということです。

佐竹福祉部長

弁護士、司法書士、社会福祉士、税理士、福祉に関する法人など家庭裁判所が適任と思われる方を選任しま

物事を判断する能力が十分ではない方を対象者とした成年後見制度は、平成十二年四月に始まりました。

町長申し立てでは後見人確保の必要があると思いますが、現在の対策は。

**質問**

**佐竹福祉部長**

制度そのものの周知がされていないと認識しています。町民の理解のため周知を図ることが必要と考えます。

**質問**

制度そのものの周知がされていないと認識しています。町民の理解のため周知を図ることが必要と考えます。

**質問**

\* 町長申し立て  
親族等による申し立てが困難な人を対象として、町長が家庭裁判所に成年後見人の申し立てを行うこと。

\* 町長申し立て

が困難な人を対象として、町長が家庭裁判所に成年後見人の申し立てを行うこと。

## 一般質問

丹羽議員  
酪農工場の経営診断は  
不十分ではないか

産業振興部長  
町で分かつてはいるもの、現在  
進んでいる案件は外しました

丹羽勝夫議員

酪農工場経営診断業  
務仕様書から中山間事  
業についての項目をど  
うして省いたのです  
か。

## 飯島産業振興部長

中山間事業がなく  
なった場合、売り上げ  
が減り経費増となり、  
大きな問題になりま  
す。

会計処理等や考え方を専門家である会計士、コンサルタントに

## 飯島産業振興部長

**飯島産業振興部長**  
公認の会計士を入れて事務処理をやり、取締役会、株主総会で了承していますので、それ以上、経理について調査はする必要がないと思っています。

相談、検証しては。

質問

## 質問

**水沼町長** 第三セクターの社長の就任は町長就任以来、好ましくないもので、議論し理解をいただき、どうするか考えていく必要があります。



一般市民ばかりでなく小学生の授業にも利用される加工体験施設

**飯島産業振興部長**  
酪農工場が平成二十一年一月に申請し、年度内に承認を得られる段階まで来ています。

HACCP事業といふのは大変重要です。経営診断仕様書からHACCPについての項目をどうして外したのですか。

酪農工場および研修場を含めた事業形態、実施推進体制の提示、スケジュール等の指示、あるいはステップ別の課題、検討項目の整理などになつています。

## 質問 町長が第三セクターの社長となつてているこ

健全な酪農工場の基盤をつくり上げ、身を引いては。その時期はいつと考えていますか。

# 議会のまめ知識

決算の認定

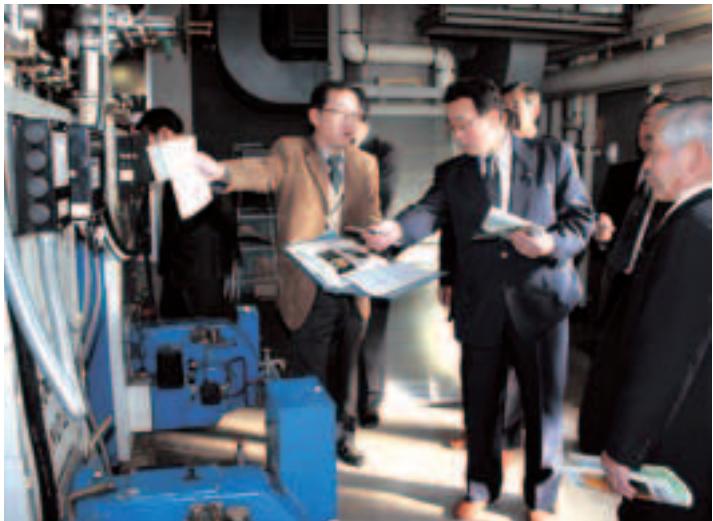
条例などに対する適合、計数的正誤にとどまらず、過去の財政運営などを通じて問題点を発見し、将来にこれを反映させるという視点からの検討も期待されます。

当町では、一般会計を含めた九つの会計についての決算が九月定期議会に提出されます。議会では、八人の議員による特別委員会を設置し、慎重な審査を行い、十二月定期議会でその結果を報告し、認定・不認定の採決をします。

議会が、一会计年度の予算執行の実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することをいいます。

# 文教厚生常任委員會

## 安部 政博 委員長



老朽化の進む特別養護老人ホームを視察する委員

当委員会では、今年度は現地調査にも重点をおき活動を進めてき

ました。  
年度当初には改修工  
事が急がれた中西別幼

幼稚園、統合後の中春別小学校の様子を視察調査しました。

# 急がれる特別養護老人ホームの改築

前号から三回の予定で、各常任委員会の活動報告をしていきます。二回目の今回は、文教厚生常任委員会の活動について報告します。

理事者から施設建設、改築の検討について指示があつたが、近隣の特別養護老人ホーム増床の話や、政権交代があり、現在具体的な検討は中断しているなど

平成二十一年十一月  
九日に福祉部長以下担当者の出席を要請し、所管事務調査を行いました。

た。 今回は特別養護老人ホームを中心に、デイサービスセンター、老人保健施設「すこやか」の現地調査を行いました。

- ・施設老朽化に伴う安全性の確保(ボイラー、施設の現状調査を行いました。
- ・新病院との連携を考慮した建設予定地の検討、補助事業要望を含めた早期改築に向けたスケジュールの策定
- ・参加委員から新病院との連携を考慮した建設予定地の検討、補助事業要望を含めた早期改築に向けたスケジュールの策定
- ・施設老朽化に伴う安全性の確保(ボイラー、施設の現状調査を行いました。
- ・サッシの総点検
- ・施設老朽化の中での職員の配置や処遇改善の検討



清潔に保たれた老人保健施設「すこやか」の入浴施設

# 議会のうごき



野付半島先端部の「生活道路」は漁家にとって命綱

三常任委員会合同で、町内各施設整備の進捗状況等、現地調査を行いました。

本年度は、災害等に対応する施設や道路の改修状況等の調査を実施しました。

整備は概ね順調でしたが、野付半島突端部

分（通称「生活道路」）は、非常に狭いで、突端部分にある秋鮭定置漁場への往来に支障を来さないよう、時化などに対する対応が必要だと感じました。

本別海地区避難施設は、鉄骨造三階建、延べ床面積六百八十五・

野付半島にある浮き桟橋や遊歩道の現状についても調査しました。老朽化が進んでおり、危険な状況であることを確認しました。

ネイチャーセンターを含め、本町の観光施設の拠点として、非常に重要であることから、早急に対応することが必要だと思いました。

このほか、浜春別尾岱沼線戸春別橋、白鳥台公園トイレ、野付小学校外部改修、町民憩の森公園整備を視察調査しました。

（松原委員）



平成22年度から各町の負担が増加する広域ごみ処理場

## 二常任委員会合同 町内視察調査

（10月28日）

九七三、総工事費一億四千二百二十七万五千円です。

この施設は、三m六

十cmの床高さを要し、

避難室四室や厨房、洗

面・トイレ等が完備さ

れており、津波への対

応など、住民が安全・

安心に避難できる施設

となっています。

野付半島にある浮き

桟橋や遊歩道の現状に

ついても調査しました。

老朽化が進んでおり、

危険な状況であること

を確認しました。

ネイチャーセンターを含め、本町の観光施設の拠点として、非常に重要であることから、早急に対応することが必要だと思いました。

このほか、浜春別尾岱沼線戸春別橋、白鳥台公園トイレ、野付小学校外部改修、町民憩の森公園整備を視察調査しました。

（松原委員）

## 一部事務組合・ 広域連合の議会報告

十一月四日中標津町議会議場で、一部事務組合および、広域連合の定例議会が開催されました。

今回、専決処分した組合規約の変更および、平成二十年度一般会計決算について審議し、全会一致で認定可決しました。

なお、広域連合議会では、吉田議員（中標津町）が施設の運転管理と維持補修にかかる経費と各町の負担計画を含めた適正な方策に

### 平成20年度一般会計歳出決算額

中標津町外二町葬斎組合	6,246万円
根室北部消防事務組合	14億6,943万円
根室北部廃棄物処理広域連合	5億2,042万円

# 輝け! 学校

## 双方向での地域交流 ~招き招かれ励まされて~



ハッピーフェスタで地域の方々と交流中の子どもたち

学芸会総練習や本番の様子をブログで公開したところ、「楽しみにしています。」「子どもたちみんな輝いていましたよ。」など、温かい言葉をいただきました。このような交流は、大きな励みになります。地域や保護者の方々との交流を今後も双方で進め、よりよい教育活動に活かしていきたいと考えています。

このようない直接的な交流の他に「情報交流」が行われるようになりました。

最も古くから人間とかかわりの強い動物は犬といわれています。番犬から始まり盲導犬・介助犬・災害救助犬・麻薬探知犬など多くの分野で私たちの助けになっています。以前に人の臭いで癌を発見する「がん探知犬」なるものが出でたという記事を見ました。犬のトレーナーが探知犬の育成を始めた頃「臭いで病気が分かつたら医者は要らない」と言われたそうです。しかしテストを繰り返し、データーを取った結果、正答率は一〇〇%に近い数値を得ました。将来臭いで病気が診断できる時代が来るかもしれません。私も成年ですが、犬にあやかりたいものです。

(山田委員)

(松原委員)

## 西春別小学校

写真は、老人会の方々が、本校の「ハッピーフェスタ」に参加して下さったときの一コマです。

ハッピーフェスタは、春から全校児童が協力して栽培した野菜を保護者・地域の方々と共に食べ、楽しんで交流する場として機能しています。

本校の特色ある活動として三つの「たてわり班」が、協力し合いながら企画・準備・運営を行いま

した。栽培から交流活動まで含めると半年間にわたる学びです。

今年度は、五十名を超えるお客様に「おいしいよ。」とうお言葉をいただき、子どもたちは、それぞれに成就感を抱いていました。

表紙の写真は、西春別地区敬老会にお招きいただき、全校合唱でお祝いしたときのものです。保育園、中学校と共に地域行事に参加し、たくさんのお客様に地域行事に参加し、たくさんの温かい拍手をいただきました。

この秋、北海道周辺海域に多量に出現したエチゼンクラゲは、水温が下がった十二月に入り、周辺海域からは姿を消したと思っていました。ところがオホーツク海域を占領していることが報道されました。

水産総合センター（横浜市）によると、同海域でのエチゼンクラゲの大量出現は、二〇〇五年以来二度目。中国の黄海で発生し、宗谷海峡を経由し、南下してきたと思います。

このクラゲは十度以下の水温で死滅するという説もありますが、メカニズムは不明です。大型のエチゼンクラゲが毎年多量に発生し、北の海に北上してくることになれば、各種漁業への影響が心配されます。

地球温暖化は北の海まで爪を延ばしてきています…。

## 編集後記



携帯電話は車を止めて！冬道はスピードダウンと車間距離